

鹿児島県漁海況週報

平成29年11月9日発行(11月2日～11月8日)
第2729報【旧暦：9月14日～9月20日/月齢13.3～19.3/潮汐：大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

黒潮北縁域は、11月8日現在、屋久島御崎の北10.3マイル付近にあり、接岸している。

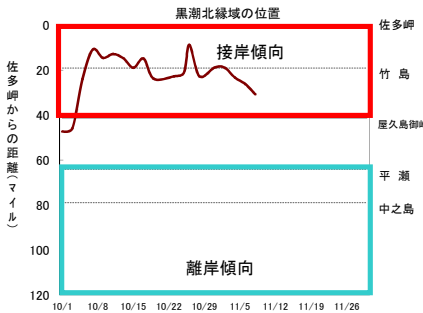
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、11月7日現在、53マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

海域の表面水温は、先週と比較して、甌海峡で変わらず、その他の海域で0.4～2.3℃降温した。

平年比較では、甌海峡で“著しく高め”、黒潮流域、中之島で“やや高め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	26.1	-0.8	+0.4	やや高め
鹿児島	22.6	-0.6	+0.2	平年並
佐多岬	23.5	-2.3	+0.1	平年並
竹島	24.8	-1.4	+0.3	平年並
屋久島御崎	25.0	-0.5	+0.1	平年並
中之島	25.9	-0.7	+0.6	やや高め
笠利崎	25.2	-0.6	+0.2	平年並
与路島	25.1	-0.9	-0.3	平年並
与論	25.8	-0.4	+0.2	平年並
甌海峡	24.9	+0.0	+2.4	著しく高め

鹿児島一那覇定期客船観測は11/8-9
串木野一甌定期客船観測は11/8

【漁況】

○定置網

甌島海域では、週計でハカツオ(1～2kg)が246kgの入網。西薩南部海域では、サワラ(500～600g)が1～2トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、カンパチ(1.2～3.8kg)が0.5～2トンの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、ヤマカマス(100g)が180～300kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で46統がカマス類、ブリ、サハ類中主体に26トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でブリ、タチウオ、アカカマス主体に18.9トンの入網。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3～4kgサイズを70～600尾/統・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、3～7kgサイズを190～400尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、2～8kgサイズを70～100尾/統・日の漁。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、5～10箱/隻・日の漁。種子島海域では、2～6箱/隻・日の漁。

(まき網、神受網、カツオ羊釣の漁況は下記の表に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2679報)					
						1日1統	前週隻数	前週漁獲量	前年同期隻数	前年同期漁獲量	
旋網	阿久根	大	4	73	縄瀬 天草沖	ウルメイワシ56 サハ類豆39	18.3	7	240	1	54
		中	6	375	縄瀬	サハ類豆71 ウルメイワシ28	62.6	14	316	6	79
	枕崎	大	3	219	甌東	ゴマサハ豆73 ウルメイワシ19 マイワシ8	72.9	3	151	10	348
		中	5	236	草垣 島間沖	ゴマサハ豆89 オアカムロ豆6	47.1	6	100	23	595
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
	計	大	7	292			41.7	10	390	11	402
		中	11	611			55.5	20	416	29	674
	東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—
		枕崎	0	—			—	1	118	2	472
棒受網	阿久根	5	16	阿久根沖 長島	ウルメイワシ72 サハ類小22 マイワシ小6	3.3	21	36	49	54	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	46	26		カマス類25 ブリ16 サハ類中9	0.6	33	46	47	17	
刺網	阿久根	43	5	甌 川内沖 長島	キビナゴ100	0.1	60	13	31	2	
カツオ羊釣	枕崎	大	0	—		—	1	269	0	—	
		小	0	—		—	0	—	0	—	
		海旋	0	—			—	0	—	1	244
	山川	中	7	83		キハダ73 カツオ小18 シイラ5	11.9	1	15	6	52
		海旋	1	705		カツオ小68 カツオ中19 カツオ大11	705.2	0	—	5	1995

○トビウオロープ曳網

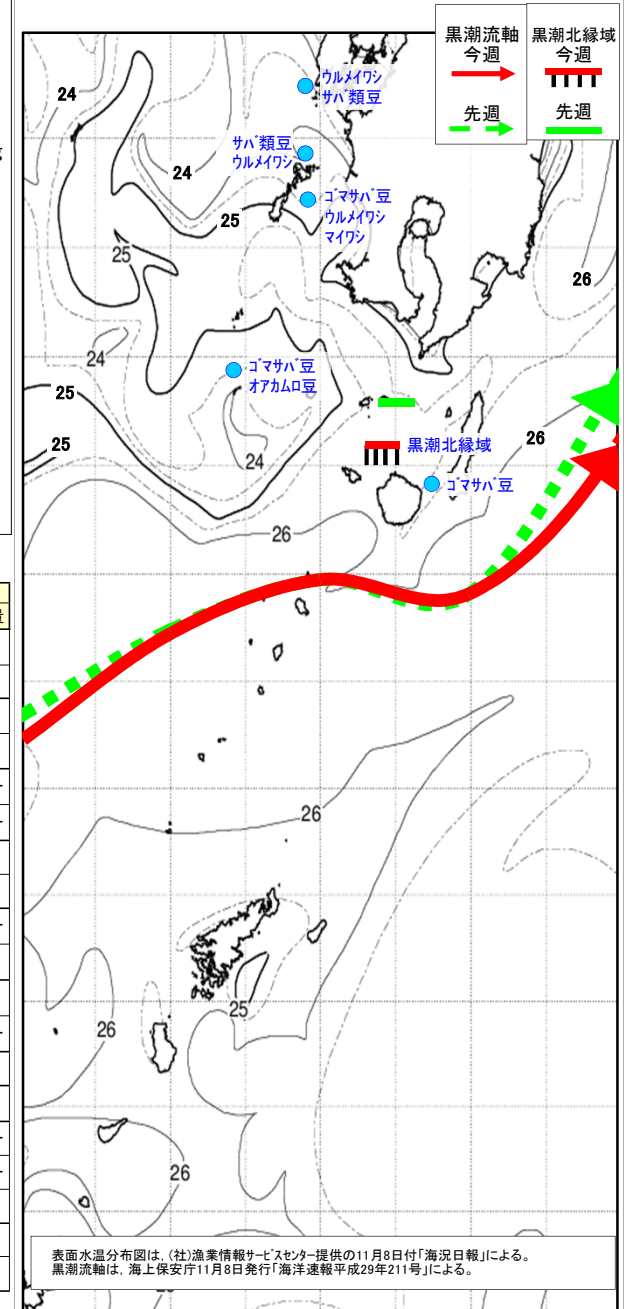
種子島海域では、1日のみ中ヒを20箱/統の漁。屋久島海域では、中ヒを20～62箱/統・日の漁。

○バショウカジキ情報

流し刺網では、甌島海域で22～48kgサイズを2～18尾/隻・日の漁。旗流しでは、屋久島海域で20～35kgサイズを週計で10尾/隻の漁。定置網では、鹿児島湾口部薩摩半島側で24～38kgサイズが1～4尾/日、鹿児島湾口部大隅半島側で20～30kgサイズが1日のみ10尾の入網。

○その他

西薩海域では、一本釣りでカンパチ(1kg)を10～30kg/隻・日の漁。底曳網でツキヒカイ(70～80g)を200kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、底曳網でヒケナガエビを100～200kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(1～3kg)を10～30kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでゴマサハ(500～600g)を70～90kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2～3日操業でソデイカ(胴体のみ10kg)を500kg/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の11月8日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁11月8日発行「海洋速報平成29年211号」による。